

(仮称)新潟市文書館の 概要について

第1回(仮称)新潟市文書館運営協議会
令和2(2020)年10月1日(木)

1. 新潟市のアーカイブズ ～（仮称）新潟市文書館の 設置計画とその経緯～

新潟市歴史文化課歴史資料整備担当の業務と
これまでの文書館計画の推移について

新潟市歴史文化課 歴史資料整備担当閲覧室・書庫 (～令和2年2月末まで)



新潟市歴史文化課 歴史資料整備担当の紹介

- 職員9名
 - * 正職員3名（主幹学芸員・事務方主査・副主査教員割愛）
 - * 会計年度任用職員4名（専門2名・退職校長2名）
 - * 事務方再任用職員2名（横越公文書センター）
- 主な業務内容：「新潟市歴史的文書利用要綱」に基づく文書館機能業務（H13～）、資料整理等
 - * 歴史文化課課内室で歴史資料の公開業務

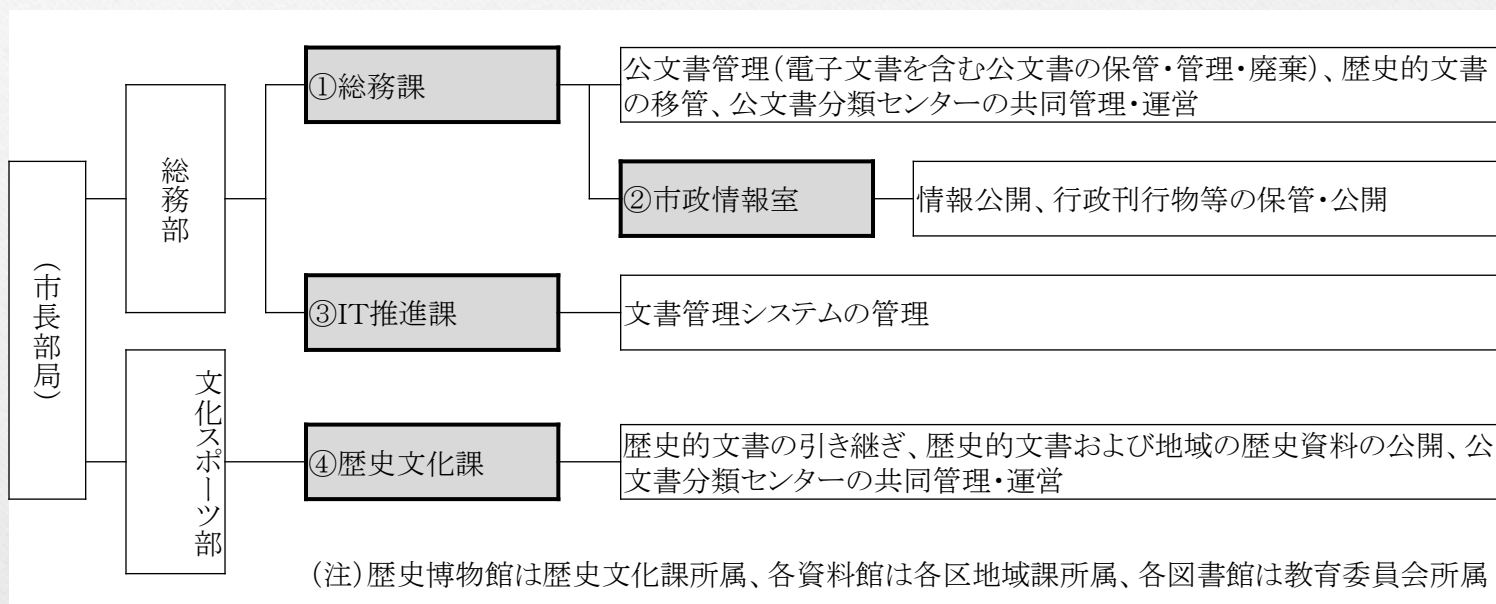
歴史資料整備担当の仕事(1)

公文書分野

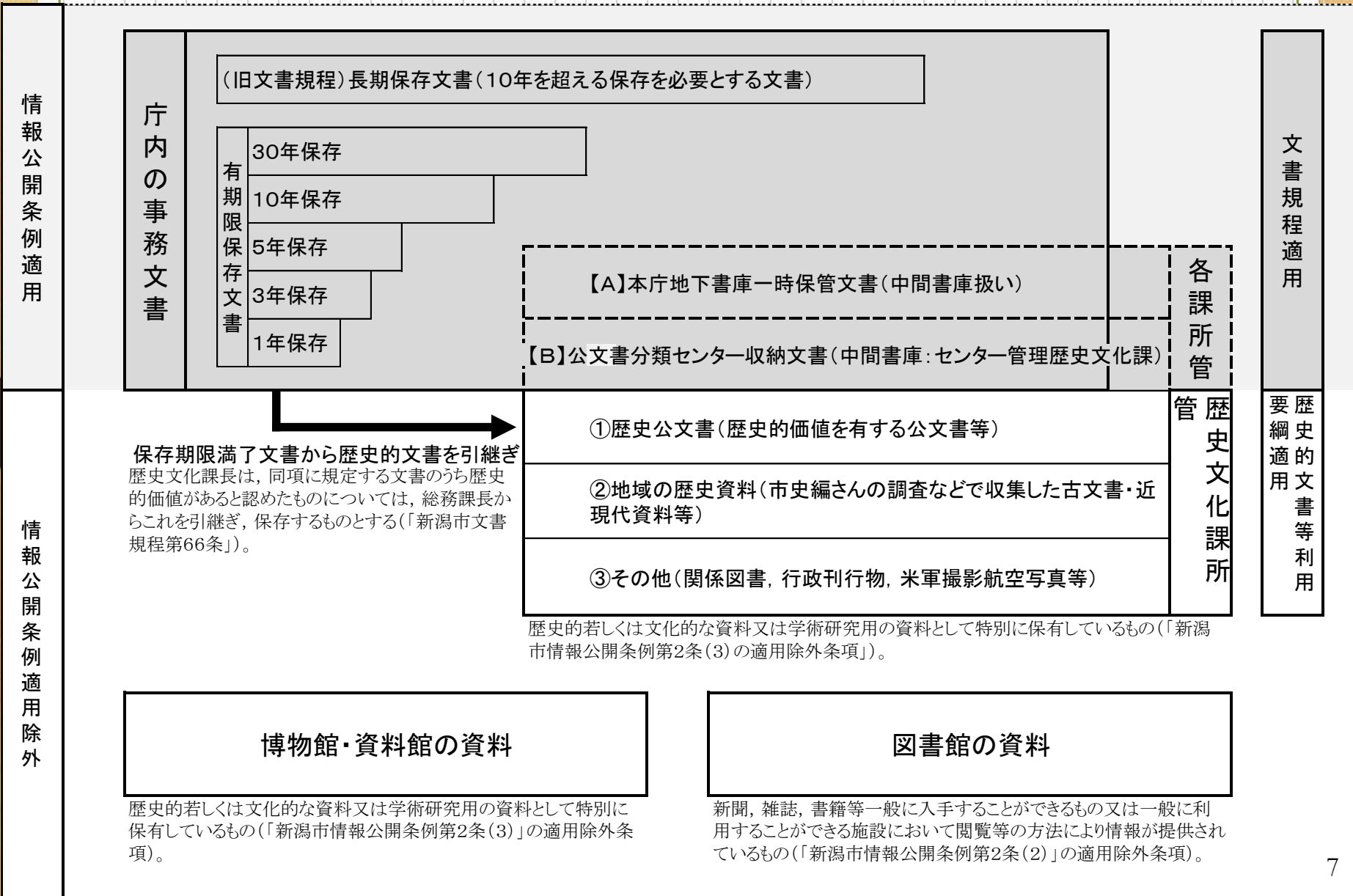
- 全庁の廃棄文書のなかから評価選別作業→引継ぎ公文書(歴史公文書)を保存・活用(H6年～)
- 市内6か所の公文書分類センターで、全庁の長期保存文書(10年以上、H23以前作成文書)・30年保存文書(H24～)を管理
- 横越公文書分類センターで公図(更正図)・土地台帳を整理・保存し、閲覧公開。

新潟市の文書管理関係組織

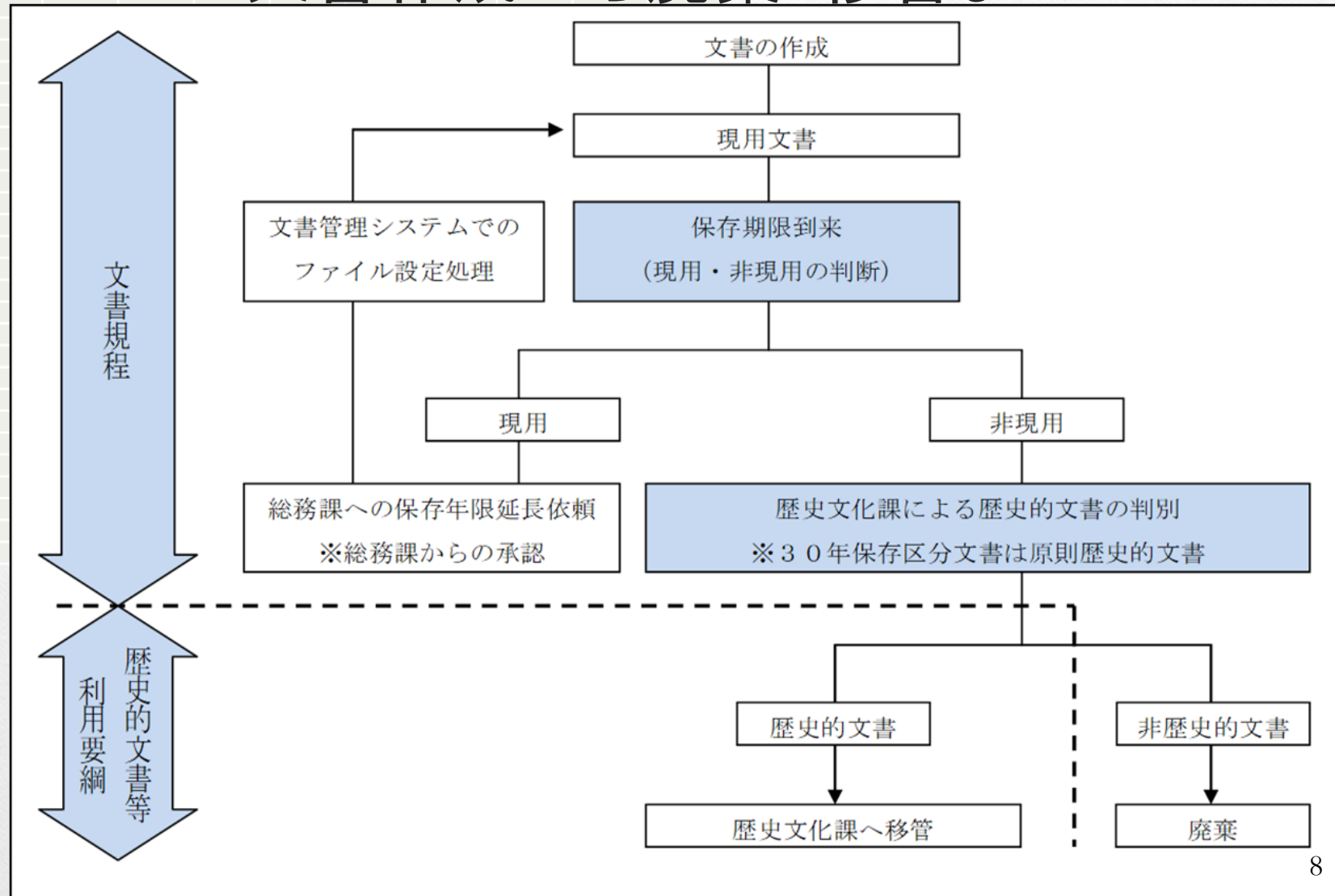
新潟市における文書管理にかかわる組織



新潟市の保有する公文書の範囲



文書作成から廃棄・移管まで



新潟市役所文書(明治～昭和)と 評価・選別した引継ぎ歴史公文書



6か所の公文書分類センター (長期保存・30年保存文書⇒中間書庫)



横越公文書センターにおける 土地台帳・公図



歴史資料整備担当の仕事(2)

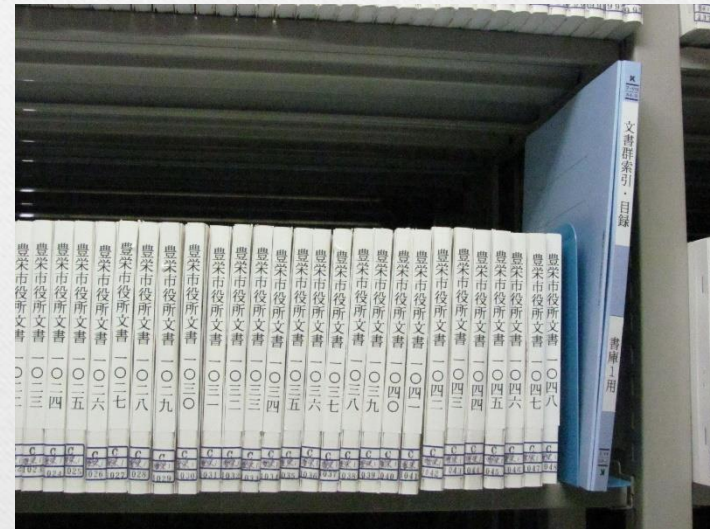
地域資料(古文書)分野

- 新潟市史編さん等歴代の史料編さん事業に伴って調査してきた市域の古文書資料に関する業務
 - * 寄贈資料の整理、目録作成→保存・公開
 - * 新潟市域全体の地域資料所在確認調査
 - * 新潟県内で踏襲されてきた「現地保存主義」に基づく調査・保存→マイクロ撮影による二次資料作成。

古文書の収蔵状況



複製簿冊による閲覧



新潟県における現地保存の原則

- 現地保存主義:保存なくして利用なし

地域の史料はできるだけ現地で保存する。

;『新潟県史』(1976～91)時に明らかになった歴史資料の県外流失

*新潟県立文書館(1992～)設置時よりの継続事業「史料所在確認調査」を市町村とともに行う

*県(文書館)―市町村史料保存機関―現地(所蔵者)のネットワークで段階的な史料保存を行う

「現地保存」とは

- 今ある古文書の状態・環境をそのままにして置くのではなく、**整理しきれいにして(返却し)所蔵者のところで保存すること。**

* 整理とは～内容をわかるようにして、価値を明らかにすること。

* 整理しないと時間の経過と共に、汚いもの、よくわからないものとして捨てられる。

◎史料保存の基本は「**所蔵者**」を尊重すること

地域史料の所在確認調査 寄贈等の事前調査



歴史文化課が保有する資料件数

平成30年4月現在

内容	資料種別	目録件数	収蔵場所
歴史的価値を有する公文書等	歴史公文書	154,476	本町資料庫・ 新津公文書 分類センター
	更正図(公図)	9,729	横越公文書 分類センター
	土地台帳	4,846	
市史編さんの調査などで収集した古文書・近現代資料等	地域資料	213,080	本町資料庫・横越 出張所 車庫棟
	絵図・地図	300	
関係図書, 行政刊行物, 米軍 撮影航空写真等	写真	23,121	
	空中写真	1,700	
	広報資料	38,000	
	新聞資料	30,000	
	行政刊行物・図書	29,916	
	AV・電子的資料	300	
	マイクロフィルム・その他	500	
総 数			

※収蔵場所は分散管理、

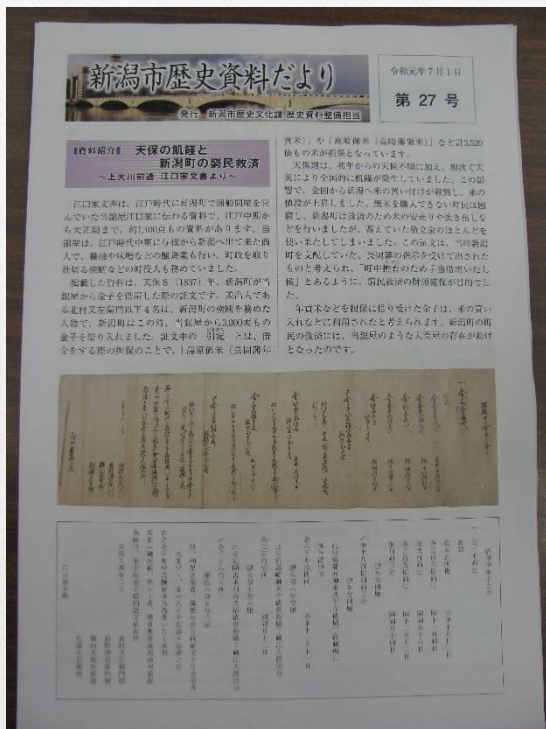
★年間1000～3000件程度増加

歴史資料整備担当の仕事(3)

歴史編さん分野

- 「新潟市」という自治体の過去・現在・未来を見据えた位置を明らかにし、市民に「新潟」の成り立ちや文化的な特徴などの歴史的な魅力を伝える役割
- 平成の合併・政令指定都市後も同様
 - * 新しい「新潟市」と「各区」の歴史も大切

「新潟市歴史資料だより」 (毎年1回刊行)



『新潟市のあゆみ』増補改訂版

(政令指定都市の新潟市:通史改訂と各区の歴史)



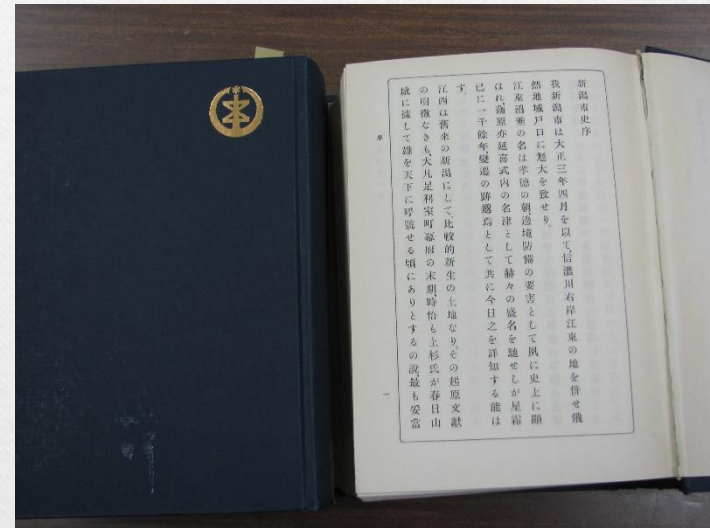
歴史資料整備担当の仕事(4)

これまでの歴史編さんの成果

- 旧版新潟市史(大正15年～昭和6年)
- 新潟市市政進展史(昭和33年)
- 新潟開港100年史(昭和44年)
- 新潟市町村合併の歴史(昭和44～昭和61年)
- 新潟市史(昭和61年～平成10年)
- 新潟歴史双書(平成10年～平成23年)
- 新潟市のあゆみ(平成19年→平成28年)

旧版新潟市史

「大正期の変貌から当市の歴史を明らかにし、
将来の指針を定めるべし」



新潟市政進展史と 昭和30年新潟大火災誌・新潟地震誌



新潟市町村合併の歴史 (通史編4冊・資料編5冊)



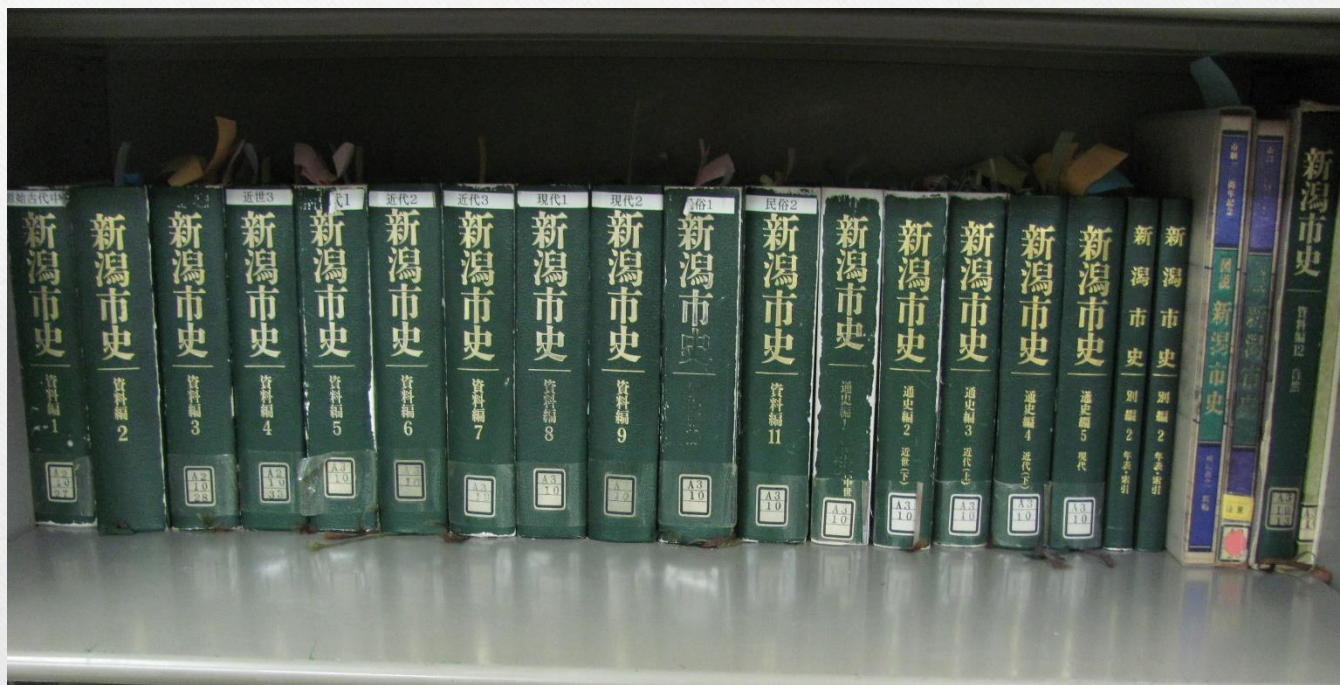
渡辺浩太郎市長

(『市報にいがた』昭和44年)

- 新潟市の歴史と発展は、新潟町とこれに合併された町村の歴史の発展が集積されたものである。
- 新潟町に歴史があるように、他の地区にも歴史がある。それが合併と同時に忘却され、記録として残らないことがあってはならない。

新潟市史(全19冊)

市制施行100周年記念事業



新潟歴史双書(9冊)
新・新潟歴史双書(6冊)
* 新潟市史のテーマ別小冊子



新潟市の文書館計画(1)

- 平成6年:新潟市史編さん段階で公文書館設立を検討
＝公図類・編さん資料の一部公開
 - 平成11年:新潟市史編さん終了後、総務部市史編さん課→国際文化部歴史文化課へ改組
 - 平成13年「新潟市歴史的文書利用要綱」の制定→文書館機能を保持し、所蔵資料の公開へ
- ☆「館はなくとも文書館はできる」:機能から施設へ
- 平成25年:「(仮称)新潟市文書館基本整備計画」策定

新潟市の文書館計画(2)

- ・「**既存施設の有効活用**」が前提
- * 文書館の「施設」計画は候補地検討8カ所
- * 平成29年:8か所目で閉校となる
北区太田小学校の活用が決定

2. (仮称)新潟市文書館 について

整備基本計画に基づく基本理念

設置目的

- 行政経営の基礎となる**公文書**や、「新潟」という地を理解するための**地域史料等**を、市民共有の知的資源として保存する。
- 市民が資料に触れることを通して地域の営みを知り、市政を検証できるようにする。

全国の(公)文書館の設置状況

- 新潟県内:新潟県立文書館(平成4~)
- 20政令指定都市中8都市が設置
- * 札幌・川崎・相模原・名古屋・大阪・神戸・広島・北九州
- この内公文書管理条例設置自治体:4
- * 札幌・相模原・名古屋・大阪

対象となる歴史資料

- 歴史公文書（保存年限を経過した公文書のうち、歴史的に重要な価値があると判断したもの）
- 古文書などの地域史料
- 昔の土地台帳や公図
- 古地図や絵図、歴史を伝える写真や動画など

文書館の基本目標

- 歴史公文書の保存による行政情報の共有と説明責任の具現
- 地域の歴史・文化遺産の継承と地域文化の発展への寄与
- 調査研究に基づいた歴史情報の発信と市民支援体制の構築

文書館の基本機能

- 資料保存

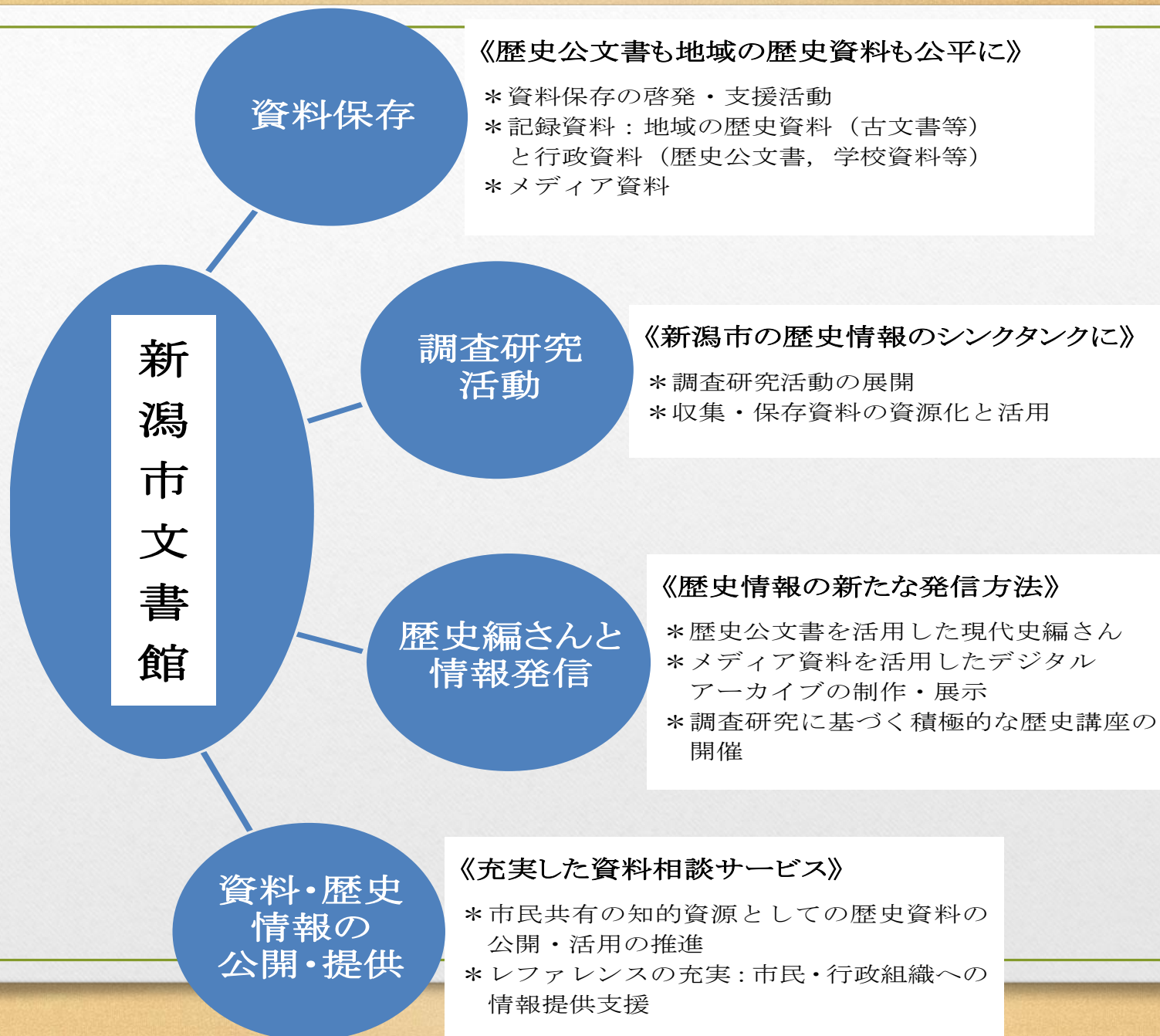
- * 歴史公文書も地域の歴史資料も同等に管理

- 調査研究活動

- 歴史編さんと情報発信

- 資料・歴史情報の公開・提供

- * 市民への公開、充実した資料相談サービス



資料保存

- 文書館における資料保存の原則
 - *「保存なくして利用なし」
 - ・歴史公文書も地域の歴史資料も
同等に扱う～資料に格差なし

新潟市文書館の活動の支柱

◎調査研究活動：新潟市の歴史情報のシンクタンクに



歴史編さんと情報発信

※市民の期待に応える新しい「歴史編さん」の形と方法

①歴史公文書を活用した「現代史」編さん

②文書館における「展示」

③「古資料が語る新潟の歴史」等の歴史講座の充実

⇒市制施行150周年記念時に『政令市 新・新潟市史』刊行を想定

資料・歴史情報の公開・提供

◎歴史資料の公開と活用の促進

* デジタルアーカイブズ・目録検索システムの稼働により、全国に情報発信、全国の情報をお手にと。

◎充実した資料相談(レファレンス)サービス

* 調査研究の蓄積をベースに、資料保存機関との連携を勧めながら、市民・行政組織の求める情報に丁寧・適切な資料相談～ここに聞けばわかる！



3. (仮称)新潟市文書館の 施設計画

設置予定場所とスケジュール

●旧太田小学校

(北区太田 白新線黒山駅
築47年 RC3階建)



●令和元年度

基本・実施設計

●令和2年度

改修工事

●令和3年度

開館予定・供用開始

施設概要案





文書収蔵庫 (イメージ)

3階

収蔵機能

2階

公開・収蔵機能

1階

閲覧・収蔵・
整理・講座
機能

閲覧室 (イメージ)



講座・映像室 (イメージ)



文書館の業務

- 資料公開

- * 資料閲覧・複写サービス、調査相談

- 講座

- * (古資料が語る新潟の歴史・古文書整理・活用等)

- 展示(常設展示・企画展示)

- 歴史編さん